

| 【作成者】詳細モデルビューア |

【作成者】詳細モデルビューア画面の説明（3D）

2024年4月23日更新

ファイル管理の［3Dモデル］フォルダーに登録した3Dモデルデータは、詳細モデルビューアで確認できます。

対象ファイル形式は、ifc（IFC2x3、IFC4）、skp、dwg/dxf（3D）、dgn、fbx、obj、nwc、nwd、rvtです。

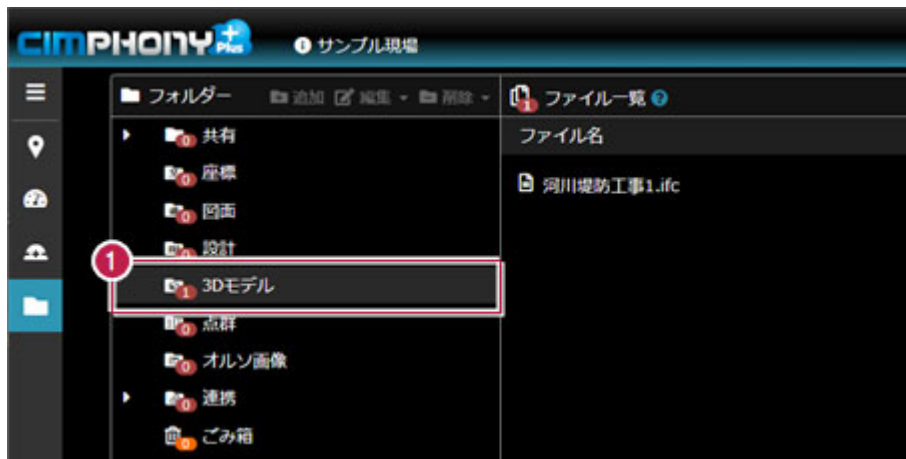
※2023年5月28日以前に登録したファイルの場合、差し替えまたは再登録で詳細モデルビューアのデータ変換が行われます。

目次

- ・ 詳細モデルビューアを起動する
- ・ 詳細モデルビューア画面の説明

詳細モデルビューアを起動する

1. ファイル管理で［3Dモデル］フォルダーを選択します。

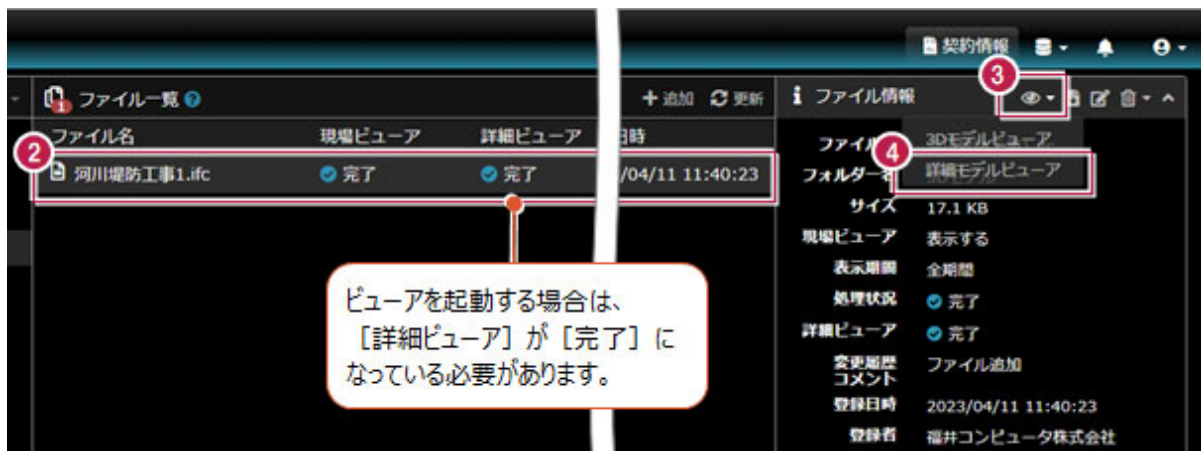


2.3Dモデルファイルを選択します。

3.ファイル情報の「ビューア」をクリックします。

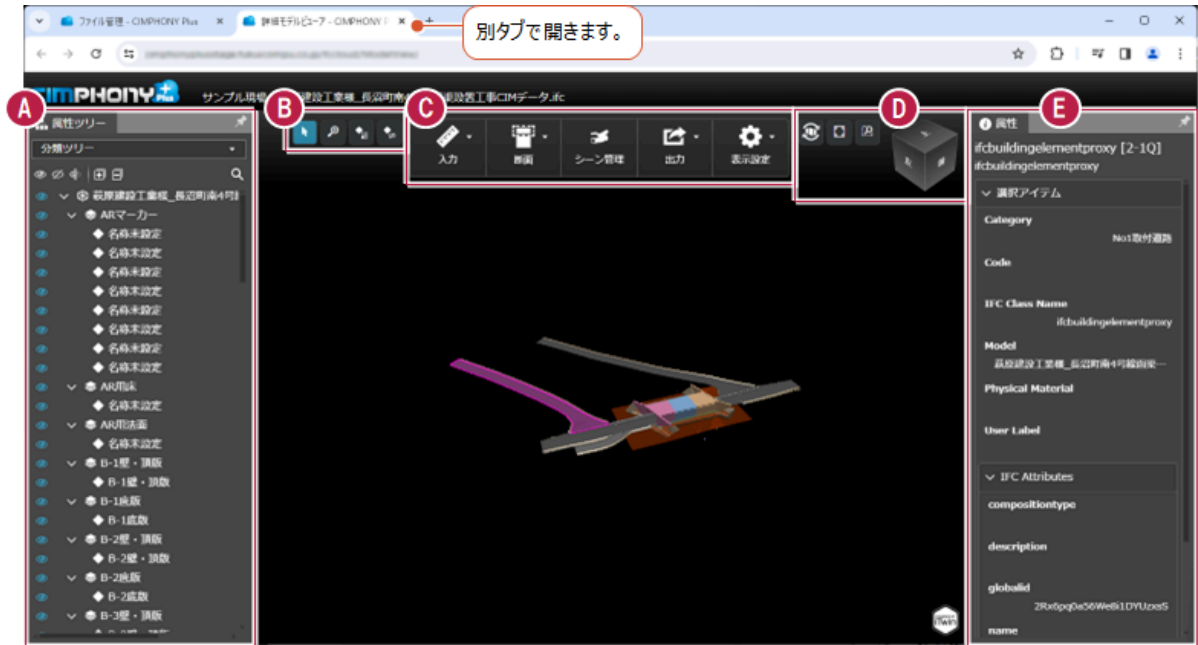
4.「詳細モデルビューア」をクリックします。

詳細モデルビューアが起動します。



※ [現場ビューア] が [エラー] 、 [詳細ビューア] が [完了] の場合は、ファイル情報の「ビューア」をクリックすると詳細モデルビューアが起動します。

詳細モデルビューア画面の説明



データ提供：萩原建設工業株式会社

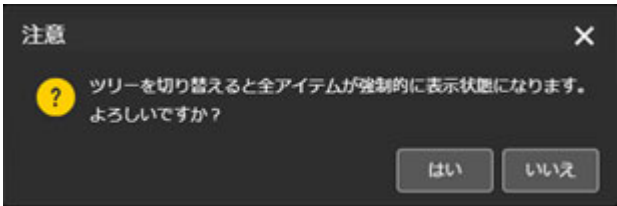
A	属性ツリー	表示する属性を選択します。  【分類ツリー】 オブジェクトを分類ごとにツリー表示します。 分類名をクリックすると選択状態になります。 ※下位階層でレイヤを確認できます。 (レイヤには  が表示されます。) 【オブジェクトツリー】 オブジェクトをツリー表示します。 オブジェクト名をクリックすると選択状態になります。 【全て表示】  ：全ての分類・オブジェクトを表示します。 【全て非表示】  ：全ての分類・オブジェクトを非表示にします。 【反転表示】  ：表示/非表示を反対にします。
-------------------------	------------------	--

		【全て展開】  : ツリーの全階層を一括で展開します。 【全て折りたたむ】  : ツリーの全階層を一括で折りたたみます。 【検索】  : 分類・オブジェクトを検索します。 【表示】  / 【非表示】  : 分類・オブジェクトの表示/非表示を切り替えます。
B	要素を選択 	オンの時、要素を選択できます。
	選択要素にズーム 	ビューで選択している要素にズームします。
	選択要素のみ表示 	ビューで選択している要素のみ表示します。 要素を選択している場合にボタンが表示されます。
	選択要素を隠す 	ビューで選択している要素を隠します。 要素を選択している場合にボタンが表示されます。
	要素非表示解除 	隠している要素を表示します。 隠している要素がある場合にボタンが表示されます。
	計測表示 	計測の表示/非表示を切り替えます。 計測が配置されている場合にボタンが表示されます。
C	入力	距離、面積、座標を計測します。 ・ 【作成者】 距離を計測する (3D) ・ 【作成者】 面積を計測する (3D) ・ 【作成者】 座標を計測する (3D)
	断面	指定した位置の断面を表示します。 ・ 【作成者】 切断面を作成する (3D) ・ 【作成者】 スライス面を作成する (3D)
	シーン管理	シーン（視点、属性ツリーの表示状態（レイヤの表示/非表示など））を登録して表示します。 ・ 【作成者】 シーンを管理する (3D)
	出力	アカウントをお持ちでない方に期間限定で詳細モデルビューアを公開するURLを発行します。

		・ 【作成者】現場共有URLを発行する（3D）
	表示設定	描画設定を行います。 ・ 【作成者】描画設定を行う（3D）
④	背景の表示/非表示 	背景の表示/非表示を切り替えます。 オン ：地平線表現 オフ ：黒色
	全体フィット 	全要素がビュー内に収まるように表示します。
	視点矩形指定 	2点指定した矩形内を拡大表示します。
	視点切り替え 	各面をクリックすると視点が移動します。 ドラッグして視点を移動することもできます。
⑤	属性	選択した要素の属性情報が表示されます。

《3D補足》分類ツリーからオブジェクトツリーへの切り替えについて

分類ツリーからオブジェクトツリーへの切り替え時、表示状態によって以下のダイアログが表示される場合があります。



[はい] をクリックすると、ツリーが切り替わり全アイテムが表示されます。
[いいえ] をクリックすると、ツリーの切り替えがキャンセルされます。

《3D補足》TREND-CORE連携データの場合

2023年3月リリース（バージョン9.0.9004）以前のTREND-COREから現場系メートル単位で書き込みしたDXF/DWGファイルは、詳細モデルビューアでは正しい縮尺で表示・計測できません。

お手数ですが、再度TREND-COREで現場系ミリメートル単位で書き込んでください。

なお、2023年4月リリース（バージョン9.0.9006）以降のTREND-COREで書き込んだ場合は、単位が正しく反映されます。

| その他2 |

【作成者】距離を計測する（3D）

2023年5月29日公開

詳細モデルビューアで距離（2点間距離、累積距離）を計測します。

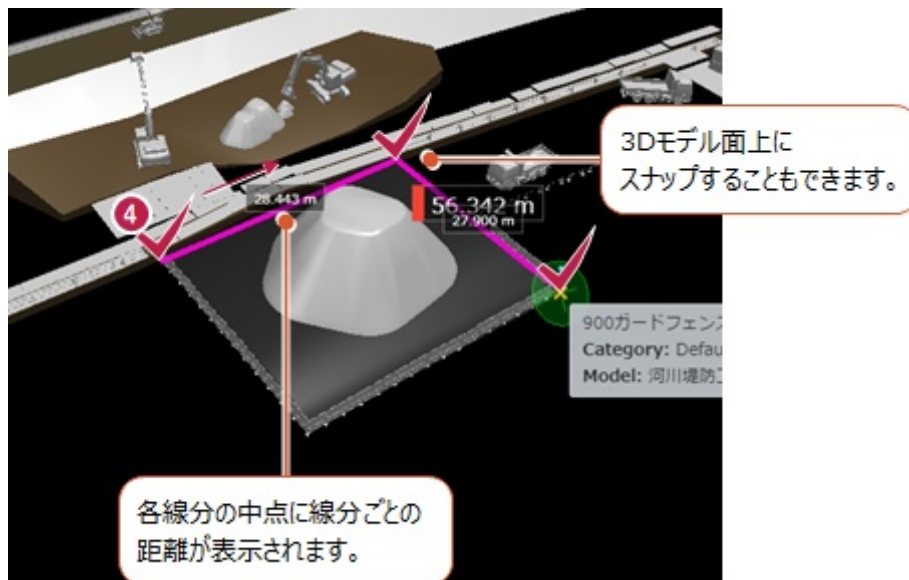
1. [入力] をクリックします。
2. [距離計測] をクリックします。



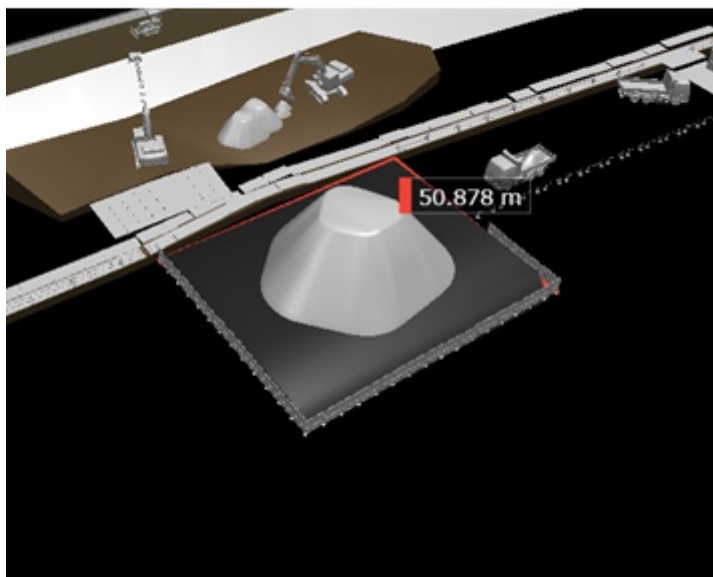
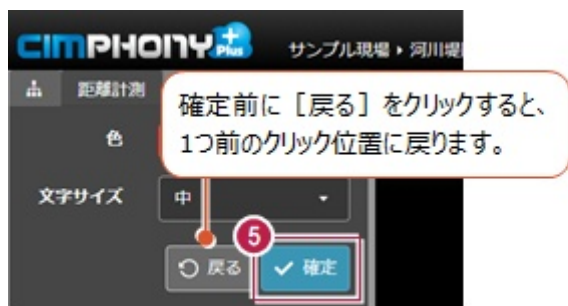
3. [色] [文字サイズ] を設定します。



4. 計測する点を2点以上クリックします。



5. 終点をクリック後、[確定] をクリックします。
 ※2点以上指定すると[確定] が有効になります。
 ※終点をダブルクリックして確定することもできます。
 計測値が配置されます。



6. [入力] をクリックしてコマンドを終了します。



| その他2 |

【作成者】面積を計測する（3D）

2023年5月29日公開

詳細モデルビューアで面積を計測します。

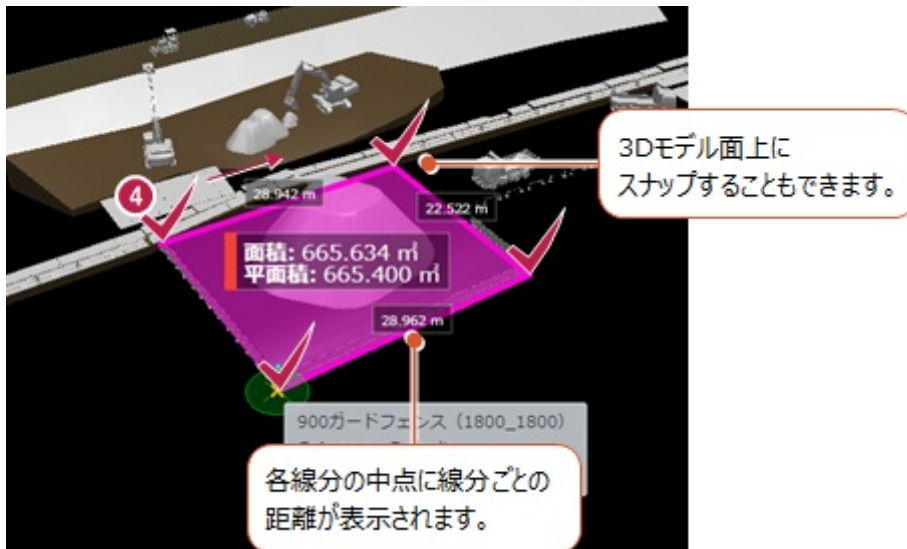
1. [入力] をクリックします。
2. [面積計測] をクリックします。



3. [色] [文字サイズ] を設定します。



4. 計測する点を3点以上クリックします。

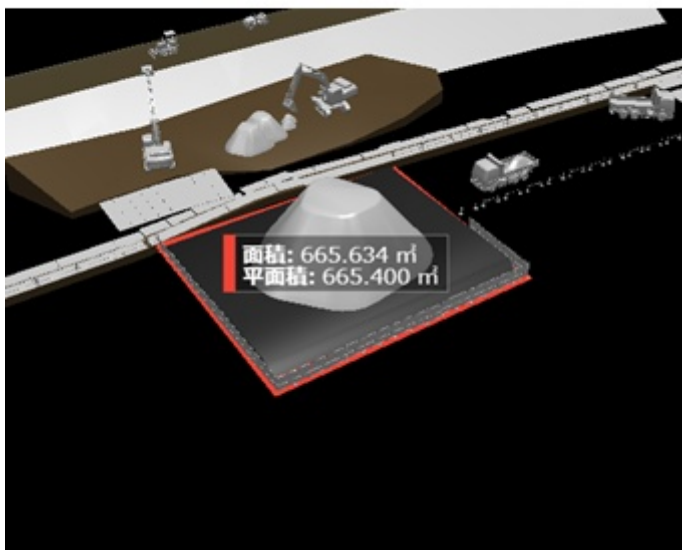
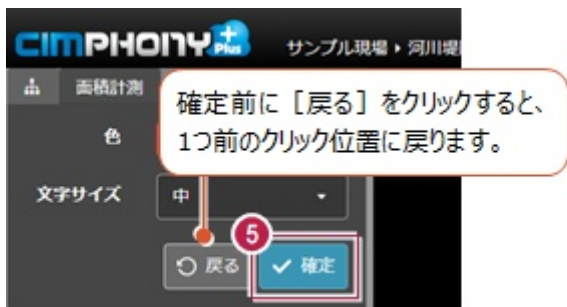


5. 終点をクリック後、「確定」をクリックします。

※3点以上指定すると「確定」が有効になります。

※終点をダブルクリックして確定することもできます。

範囲内に計測値が配置されます。



6. [入力] をクリックしてコマンドを終了します。



| その他2 |

【作成者】座標を計測する（3D）

2023年5月29日公開

詳細モデルビューアで座標を計測します。

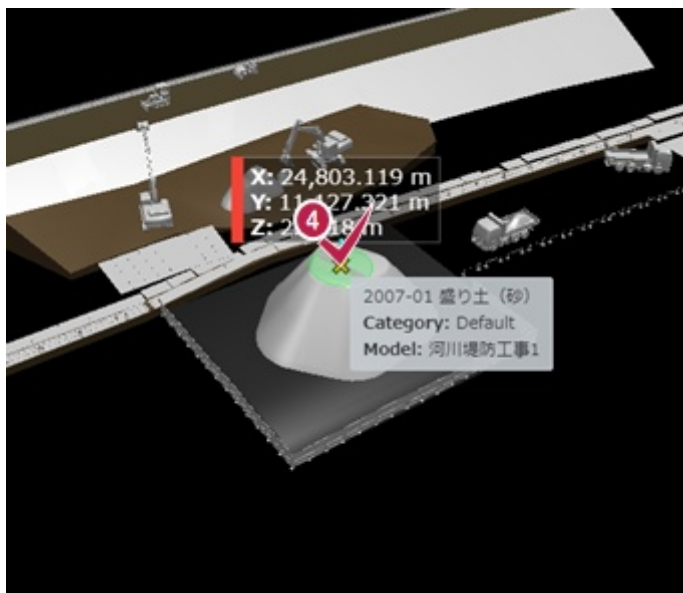
1. [入力] をクリックします。
2. [座標計測] をクリックします。



3. [色] [文字サイズ] を設定します。



4. 計測する位置をクリックします。
計測値が配置されます。



5. [入力] をクリックしてコマンドを終了します。



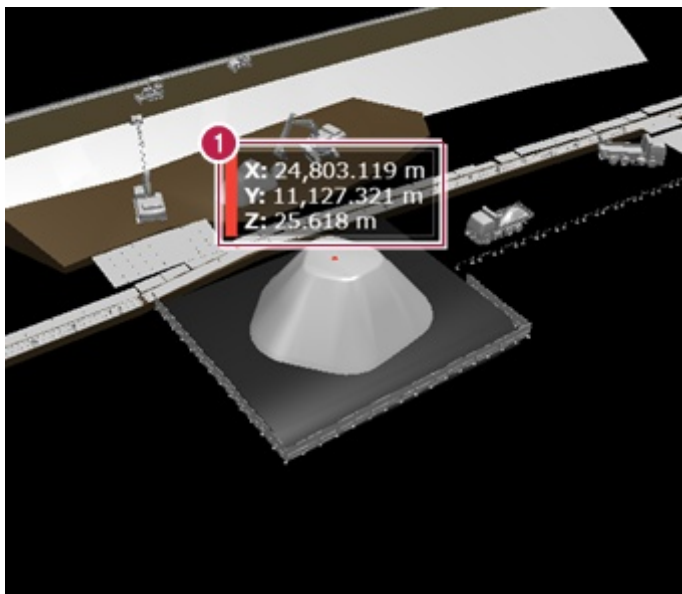
| その他2 |

【作成者】計測を編集する（3D）

2023年5月29日公開

詳細モデルビューアに配置されている計測を編集します。
※全てのコマンドが終了している状態で操作してください。

1. 計測をクリックします。



2. [編集] をクリックします。



3.設定を編集します。

4. [保存] をクリックします。
設定が反映されます。



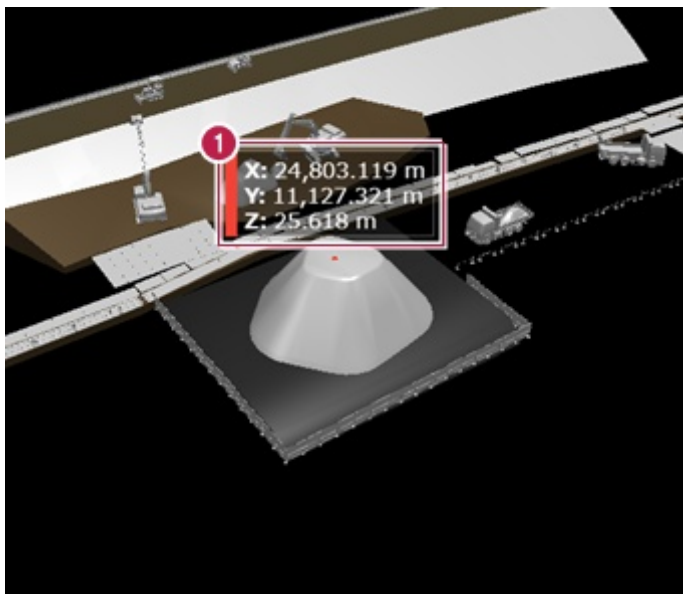
| その他2 |

【作成者】計測を削除する（3D）

2023年5月29日公開

詳細モデルビューアに配置されている計測を削除します。
※全てのコマンドが終了している状態で操作してください。

1. 計測をクリックします。



2. [削除] をクリックします。



3. [はい] をクリックします。
計測が削除されます。



| その他2 |

【作成者】 切断面を作成する（3D）

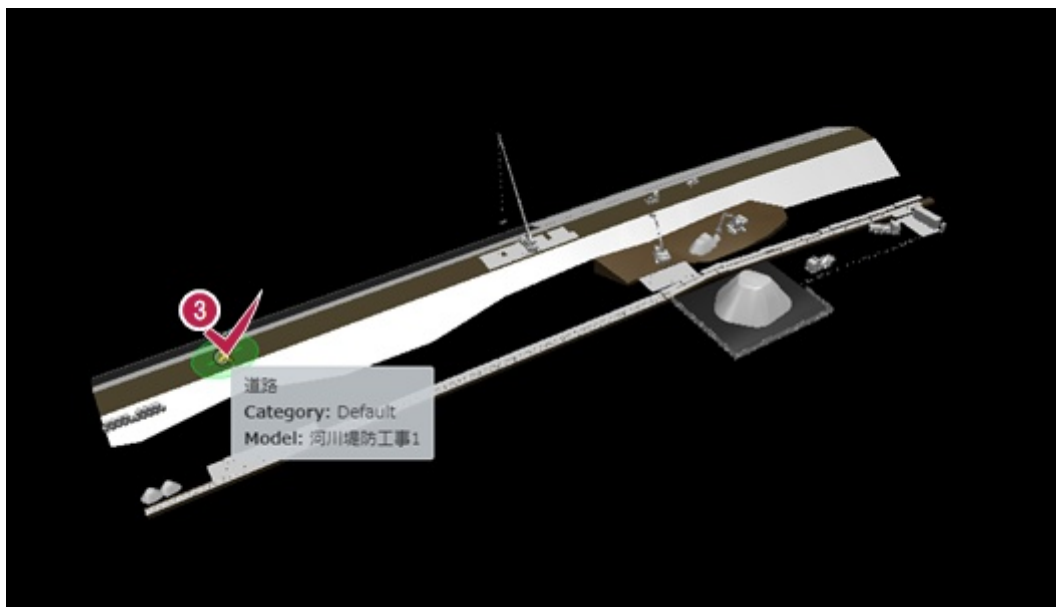
2023年5月29日公開

詳細モデルビューアで切断面を作成します。

1. [断面] をクリックします。
2. [切断] をクリックします。



3. 基準となる面をクリックします。
指定した面が正面に表示されます。

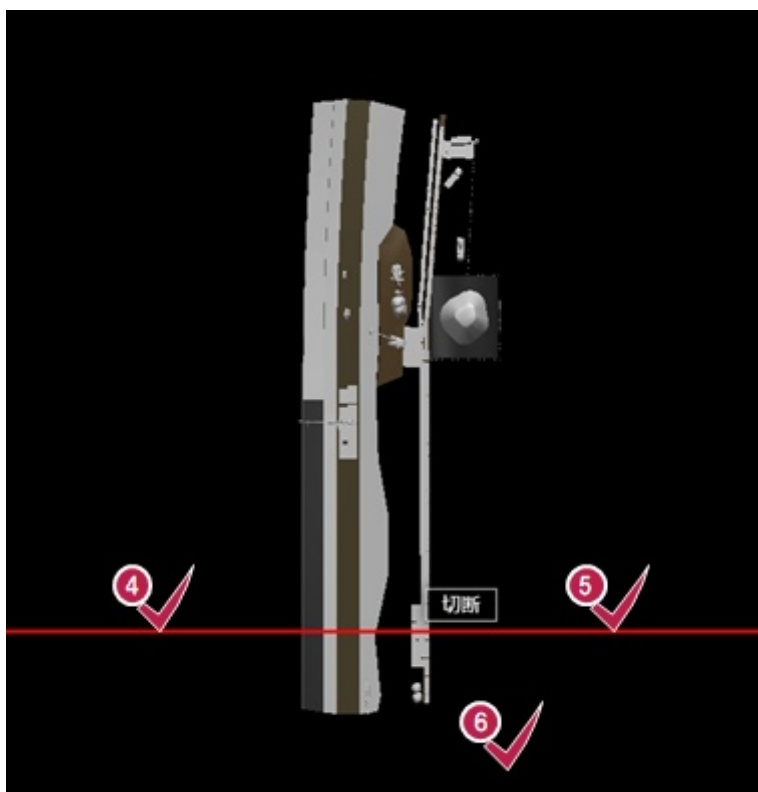


4.切断線の始点をクリックします。

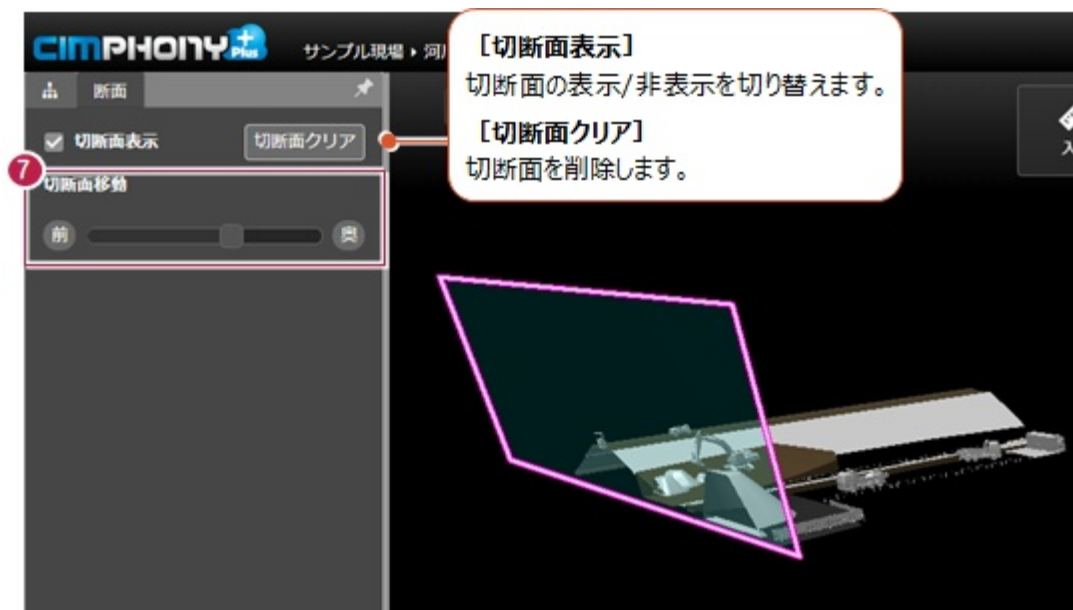
5.切断線の終点をクリックします。

6.切断する方をクリックします。

切断面が作成されます。



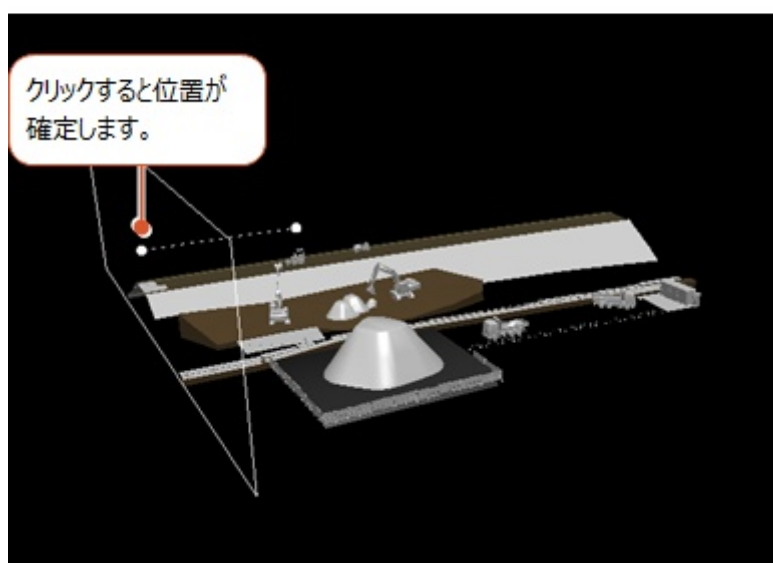
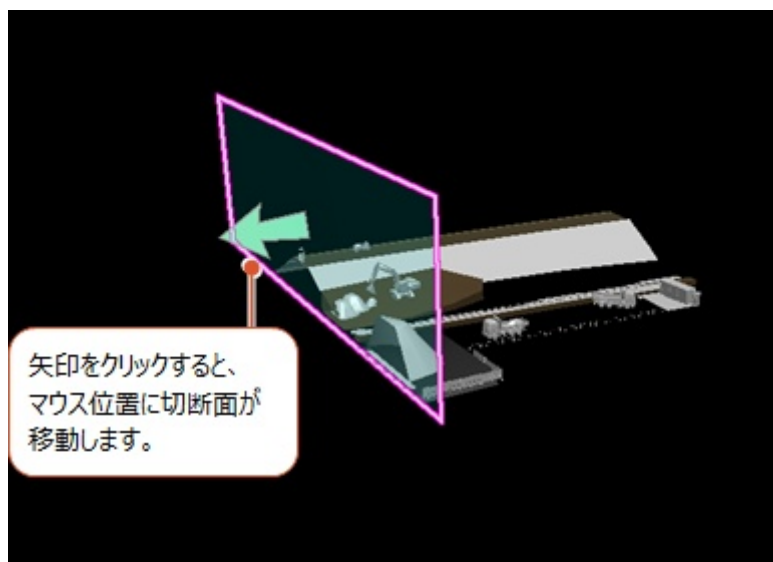
7. 視点を変更し、[切断面移動] のスライダーをドラッグして切断面を確認します。



8. [断面] をクリックしてコマンドを終了します。



※断面を選択すると、切断面を移動できます。



※断面は「断面」「シーン管理」コマンドを起動すると削除されます。

※断面はブラウザを更新または閉じると削除されます。

| その他2 |

【作成者】スライス面を作成する（3D）

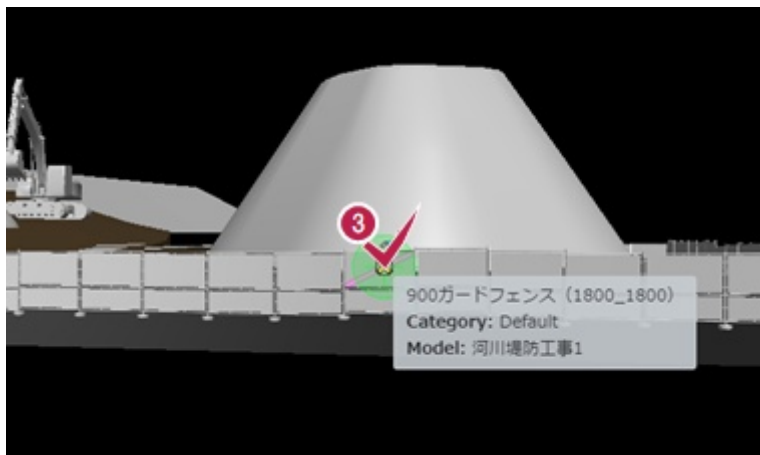
2023年5月29日公開

詳細モデルビューアでスライス面を作成します。

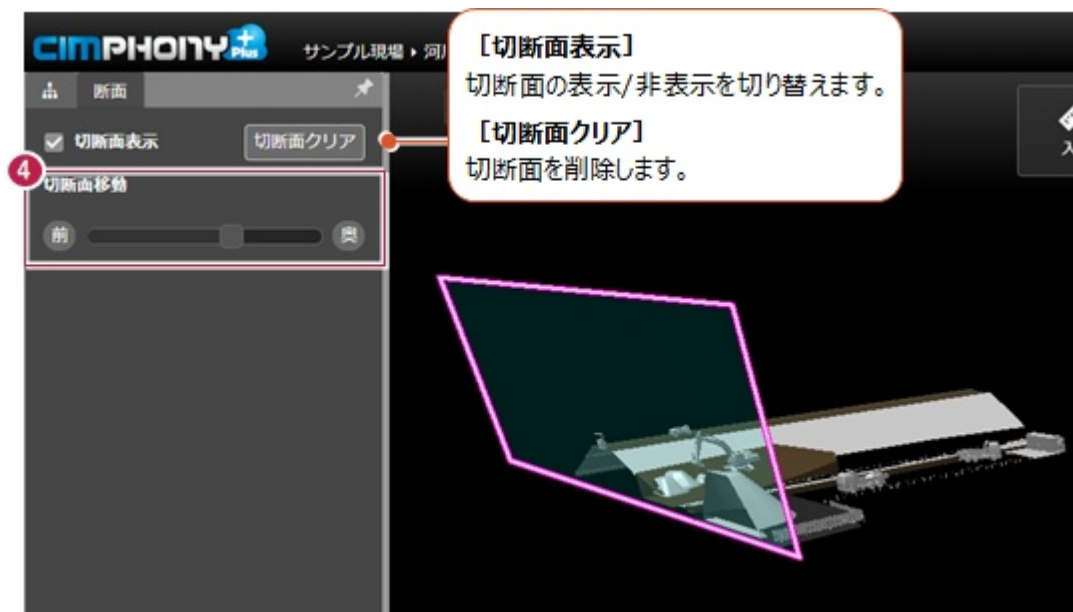
1. [断面] をクリックします。
2. [スライス] をクリックします。



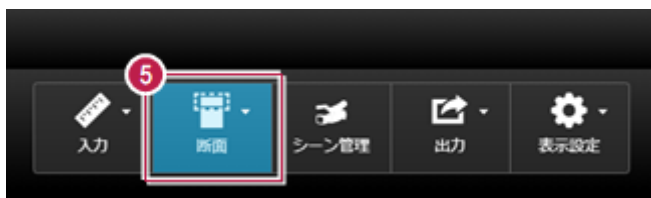
3. 切断する面をクリックします。
スライス面が作成されます。



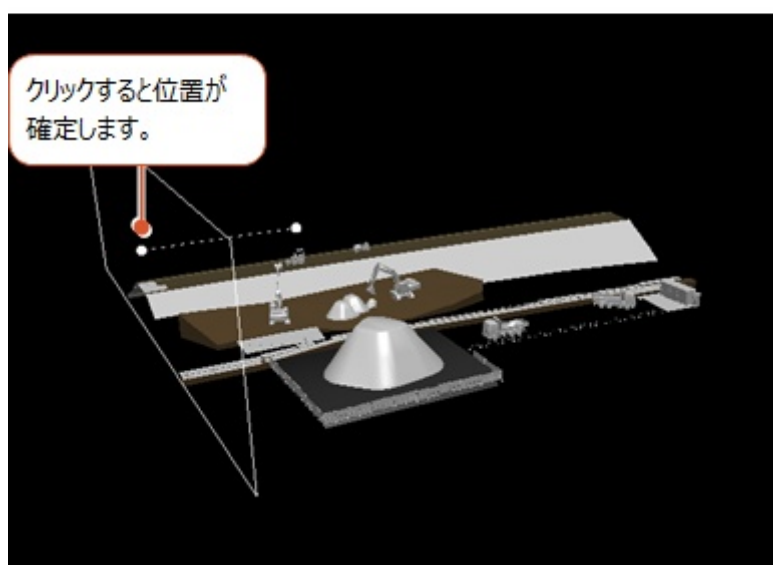
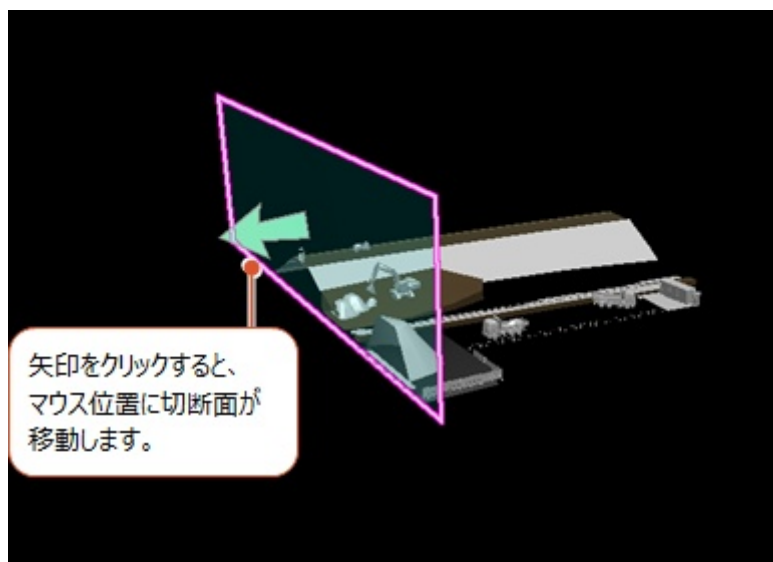
4. 視点を変更し、[切断面移動] のスライダーをドラッグして切断面を確認します。



5. [断面] をクリックしてコマンドを終了します。



※断面を選択すると、切断面を移動できます。



※断面は「断面」「シーン管理」コマンドを起動すると削除されます。

※断面はブラウザを更新または閉じると削除されます。

【作成者】詳細モデルビューア |

【作成者】シーンを管理する（3D）

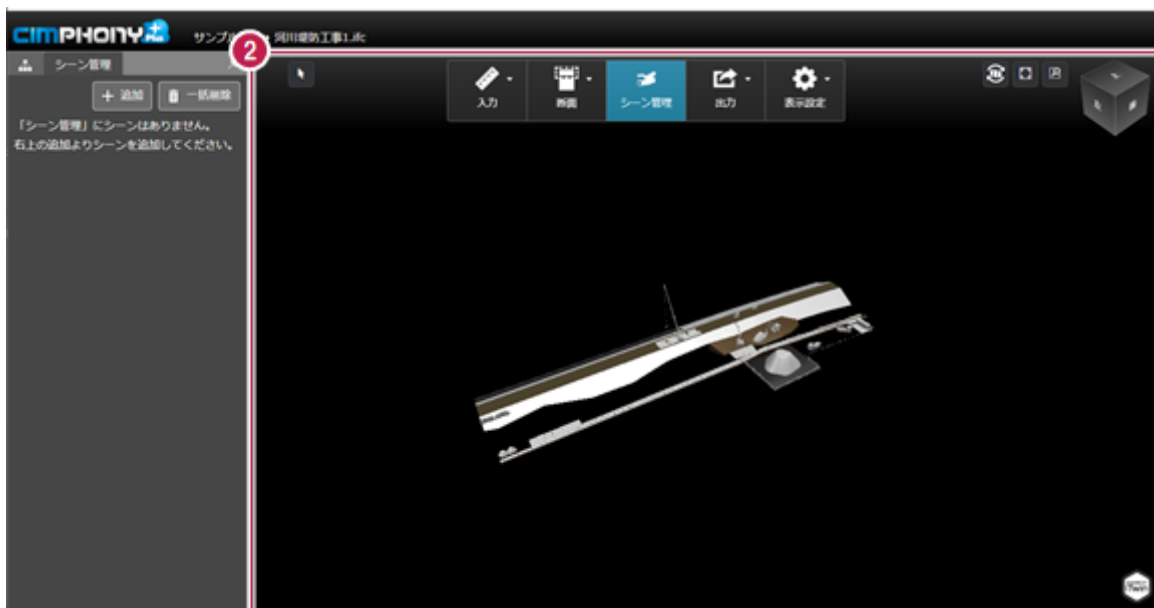
2024年3月19日更新

詳細モデルビューアでシーン（視点、属性ツリーの表示状態（レイヤの表示/非表示など））を登録して表示します。

1. [シーン管理] をクリックします。



2. 視点を調整します。



3. [追加] をクリックします。



4. [名称] を入力します。

5. [追加] をクリックします。
シーンが登録されます。



登録したシーンをクリックすると、
シーンが表示されます。

6. [シーン管理] をクリックしてコマンドを終了します。



《3D補足》登録したシーンを編集、削除する



ドラッグすると、
並び順を変更できます。

【一括削除】

チェックをオンにしたシーンを一括削除します。



【編集】

シーンの名称を編集します。



【削除】 

シーンを削除します。

| その他2 |

【作成者】現場共有URLを発行する（3D）

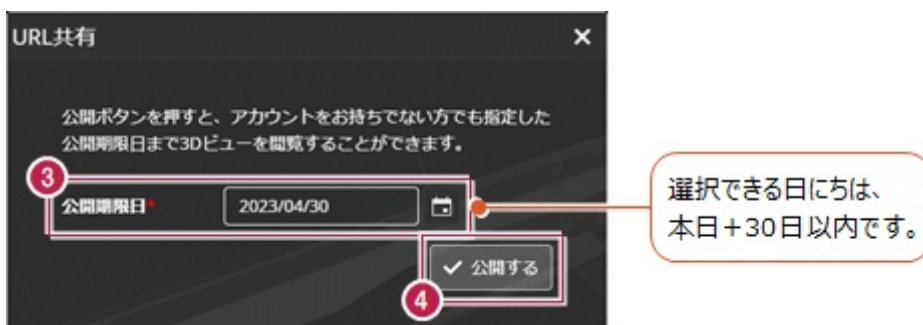
2023年5月29日公開

CIMPHONY Plusのアカウントをお持ちでない方や現場参加者以外の方に期間限定で詳細モデルビューアを公開するURLを発行します。

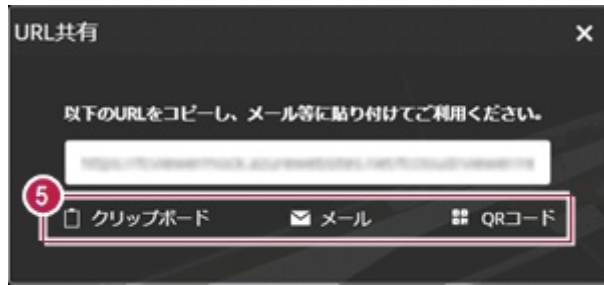
1. [出力] をクリックします。
2. [URL共有] をクリックします。



3. [公開期限日] を設定します。
4. [公開する] をクリックします。



5.公開方法を選択します。



【クリップボード】

クリップボードにURLがコピーされます。
任意の場所にURLを貼り付ける場合に使用します。

【メール】

PCのメーラーが起動します。
メールでURLを送信する場合に使用します。

【QRコード】

QRコードの画像ファイルが出力されます。
スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ると閲覧できます。

《補足》URLで公開した詳細モデルビューアの制限

URL先の詳細モデルビューアでは以下の制限があります。

- ・計測、断面は一時的に配置・作成できますが、データの登録は行われません。
- ・シーンは切り替えのみ可能です。

| その他2 |

【作成者】描画設定を行う（3D）

2023年5月29日公開

詳細モデルビューアの描画設定を行います。

1. [表示設定] をクリックします。
2. [描画設定] をクリックします。



3. [描画方法] [影] [縁の強調] [視点タイプ] を設定します。
4. [確定] をクリックします。
詳細モデルビューアに設定が反映されます。



【描画方法】

描画方法を「陰線」「スムーズ」「ソリッド」「ワイヤフレーム」から選択します。

【影】

陰を表示する場合はオンにします。

【縁の強調】

エッジ線を強調描画する場合はオンにします。

【視点タイプ】

視点タイプを「透視投影」「平行投影」から選択します。